

はや 11 月。霜月を迎えました。早いものですね。「霜の降る季節」そして 11 月 8 日は立冬。次第に草木が枯れ、寒く厳しい日が続くようになり、冬眠する動物たちが冬籠りのしたくに入る季節・・・

<冬>という文字は、<終>からきているようですね。

イトヘンに冬。

糸の末端を結び留めた形。

そして冬の文字の

二つのテンは、

氷の形を表したもの！

とも謂われている。

フユ・フユ・フユ・・・

この響きは、どこからきたの！

諸説あるようですが、

<殖ゆ>に出た

殖えることが止まった

殖えることが

できなくなった・・・

からきている気がする。

昔の人は、

植物が萎れたり

枯れたりするこの季節、

人の魂も徐々に痩せ細って

いくと考えたようです。

この時期、あちこちで催される

鎮魂祭

・ ・ たまふりのまつり ・ ・

そのお祭りは

徐々に痩せ細って

いく魂の活性を願う

表れなのでしょう。



揖保川から朝陽を拝す

## こころ と からだ

人のこころは、その日によって様々揺れ動くものです。嬉しかったり、悲しくなったり、愛おしくなったり、荒んだり、怒ったり、思いつめたり・・・

からだは、その度に感応していきます。顔の表情が変わるのが一番分かりやすいですね。とても不思議な気がします。

勿論、顔だけでなく、からだ全体がこころの思いと共に自然に動くようです。

ウソのない世界。こころとからだは一体なのでしょう。

# 第7回 オータムフェスティバル in 龍野

## レトロな龍野 ゆらり、ぶらり

11月21日(土) ~ 23日(月・祝)

龍野に御縁をいただいて早や丸3年が経ちました。城下町の風情が残る静かな町。こころのふるさとのように感じられるのは自分のDNAに琴線が<sup>こたま</sup>飴するからかなあ?!と不思議に思います。

【懐かしい時間が流れる3日間】をサブタイトルにオータムフェスティバルが開催されます。第7回を迎える本年は、121団体200人近くの人達がお迎えする予定になっております。イベントやお店、蔵・寺院・町屋等でのコンサート、落語、ライブ、ショップ等が盛り沢山。モミジ谷の紅葉も見頃となりますので是非、お運びいただければとご案内申し上げます。

あがぺあーと では

~ きれいなものいろいろ ~

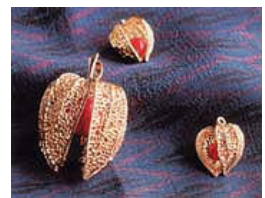
## 稲田浩アート・アクセサリー展

御江戸発見 江戸の小物細工 アクセサリー

11月20日(金) ~ 26日(木)

10:00am ~ 6:00pm (最終日は4:00PM)

石が語りかけてくるという



稲田浩氏の世界を御紹介いたします。

ダイヤモンド・サファイヤなどの貴石は勿論、  
くじらのひげ・ウラン・古布も含めた世界の布など  
数多くの素材を使って、思いもかけないものを、  
誕生させます。

あらゆるものが、魔法にかけられたような面白さで、  
つい目を奪われることでしょう。

稲田氏は、期間中、在廊しています



お知らせや日々想うことを、月に一度発行し、これまで御縁のある方にお送りしております。  
ご意見、ご感想など、メール又はFAXにてお寄せ下さい。御協力していただける方は、下記の口座に、  
お振り込み、お願いいたします。又、御不要と思われる方はどうぞ御一報下さい。

**アガペアート AGAPEART**

〒679-4177 兵庫県たつの市龍野町下川原 79-1tel.0791-63-5980 fax.0791-63-5981

E-mail [agapeart@keitainet.net](mailto:agapeart@keitainet.net) <http://www.keitainet.net/agapeart/>

月刊紙 2009年11月1日 第11号発行 文責 白井洋志

年間購読協力金 ¥3,000- 振込先：郵便振替 00900 5 78537 あがぺあーと